

学校の臨時休業中における児童生徒への学習支援アイデア集

ICT活用編 その6 ～ 授業動画の配信 ～

県立高校の遠隔授業について

沖縄県教育庁県立学校教育課は、県立学校における緊急時の遠隔授業案の方針を検討中です。

1. 目的

臨時休業等の緊急時において、ICTの活用により全ての子どもたちの学びを保障できる環境を早急に実現する必要があるため、遠隔授業の方針を定める。

2. 方法

- (1) 各学校の教員がoffice365等を活用して、授業の動画を配信する。
- (2) 児童生徒は、各自のスマホ及びインターネット接続PC又は教育支援課が整備している可動式教育用コンピュータを利用して学校が配信する授業動画を1日1時間程度視聴する。

3. 授業動画の作成

- (1) 原則、各学校で動画を作成するが、学校間で共有等ができるように工夫する。
- (2) 動画の長さは1コマ（1授業）15分程度とする。
- (3) office365等を活用して動画を配信する。

上記のように方針を定め、タブレットの整備も1人1台に向け、急ピッチで整備を進めています。また、県立高校の教職員及び学校に整備されているタブレットにはoffice365が導入されており、それを活用して進めていくようです。

しかし、実施する上で、課題もあります。

【遠隔授業を行う上での課題】

- ▲ 1人1台の整備には時間がかかる
- ▲ Wi-Fi環境がない家庭の通信料の負担
- ▲ 通信環境や端末がない生徒への対応
- ▲ 貸与モバイルルータを別目的に使用
- ▲ スマホ等の所有や家庭の通信環境の調査
- ▲ 授業動画を作成する教員への業務負担
- ▲ 配信する際の教科書等の著作権の問題
- ▲ 全授業をLIVE配信できない(通信料が高い)
- ▲ 動画配信とビデオ会議の厳選 等々



ライブ配信での50分授業を行うには通信料がかかるため、Wi-Fi環境が整っていない家庭では厳しいと考えられます。そこで、基本的には教師が授業内容についての15分程度の授業動画を録画し、それを配信する方法をとる方針です。ライブ配信の活用法としては、基本的に朝の会やホームルームなど生徒の様子を伺うときに使用を考えています。

色々な課題はありますが、まずはできるところからスタートする模様です。

以上のことも参考にして、各自治体でまずはできるところからスタートすることが大切です。現在の環境でできることを探していきましょう。

教科書を中心とした課題提示の工夫

今回はClassroomを活用したコミュニケーションツールを紹介しましたが、それを活用した課題の提示のアイデアを示します。

右のように、まず教科書のページを指定し、それに関する動画を見てもらいます。（動画は学研が提供している無料動画を活用）その後、教科書の問題等をノートに解きます。

（プリンター等がなく、課題を印刷することができない家庭を考慮したり、あとから提出する際にプリントよりノートの方が点検もしやすい。）最後に振り返りをGoogleフォームを使って回収し、評価を行うという内容です。

最後にまとめが必要であればパワーポイントを付けておけばよいし、振り返りにノートの写真を撮影してもらってそれを提出してもらう方法もあります。又は、Googleフォームを使って、小テストをすることも考えられるでしょう。

これまでは、45分や50分で授業を計画していましたが、もっと家庭学習なので内容に併せて柔軟に範囲を考えることも有効かと思えます。

校内の学年や教科の先生方と協働で教材研究を行ったり、近隣校の先生方と情報交換することで、子ども達が意欲を持って学習に取り組めるようになると思います。アイデアを出し合いましょう！

期限: 明日、12:00

単項式と多項式

📄 クラスのコメントを追加

*東京書籍の教科書を使って課題を出すモデルを示します。

【今日のめあて】担当式と多項式について理解しよう！

①教科書のP.10の内容を勉強します。まずは次の動画を見てください。

<https://www.youtube.com/watch?v=NRmHzyh79Dk&feature=share>

②教科書を参考にしながら、ノートに単項式とは何か？多項式とは何か？をまとめましょう。

③たしかめ1と問2の問題をノートに写し、多項式の項を答えましょう。

④今日の授業でわかったことやむしろかかったことを下のフォームから答えてください。

以上で今日の数学の授業は終わりです。

添付ファイル

📄 単項式と多項式

授業動画の作成について

在宅で1人で学習を進める子ども達にとって、顔見知りや自分の教科担任の先生と一緒に進める授業動画とよくわからない人の授業動画を見るとでは、やはり意欲に差がでてきます。また、50分間説明を聞き続ける動画を見ることも忍耐が必要です。

そこで、10～15分程度の授業の導入を動画で撮影し、活用してみてもどうでしょうか？小学校であれば学年会で、中学校であれば教科会で相談しながら、子供が動画視聴後、主体的に教科書を観ながら課題解決を行えるよう、皆で相談しながらまずは1本作成してみてもどうでしょうか。授業改善にも繋がりますよ。また、話し合いが必要な内容であれば、事前に導入動画を観てもらっておき、時間を決めてライブでweb会議を行うことも考えられます。または、コメントで交流する方法などもあります。

色々なアイデアを出し合い、やってみましょう。